

平成 29 年 9 月吉日

各 位

日本ウマ科学会

日本ウマ科学会学術集会
ご協賛依頼文書の送付について

拝啓

初秋の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年日本ウマ科学会学術集会でも多数の企業にご協賛賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまで、多くのご参加者にお越し頂き、盛会裏に終えることができました。

30 回目の節目を迎える本年は、11 月 27 日（月）～11 月 28 日（火）、国際ファッションセンター（KFC Hall & Rooms、東京都墨田区横網 1-6-1）に開催場所を移して、「第 30 回日本ウマ科学会学術集会」が開催されます。11 月 27 日は、「第 59 回日本中央競馬会（JRA）競走馬に関する調査研究発表会」が併行開催されます。

つきましては、その趣旨・目的をご理解のうえ、ご協賛を賜りたく存じます。「趣意書」、「ご協賛のお願い」および「協賛申込書」を送付させていただきますので、よろしくご高配のほど、お願い申し上げます。

敬具

協賛申込書送付先

〒158-0086 東京都世田谷区尾山台 3-10-9 アームズ株式会社内
日本ウマ科学会学術集会 企業協賛事務局 宛

協賛に関する問い合わせ先（誠に恐れ入りますが、メールか FAX でお願い致します）

電話・FAX： 03-6324-6781

e-mail：ujimasa@ahrms.jp

※日本ウマ科学会事務局では回答できかねますので、企業協賛については、企業協賛事務局にご連絡下さいますようお願い申し上げます。

第30回日本ウマ科学会学術集会

趣 意 書

日本ウマ科学会

平成29年(2017年)9月1日

I. 開催趣意

日本ウマ科学会は、馬の改良増殖その他畜産の振興並びに馬事文化の伝承に資するため、馬に関する研究の推進と、それらの成果を社会に還元することを目的として（日本ウマ科学会会則第1章第2条）、1990年3月31日に発足し、それ以降、目的実現のために各種の事業展開を行い、808名の正会員数、13社の賛助会員数（2016年10月31日現在）を数えるまでに至っております。本学会では、獣医学や畜産学に限らず、ウマに関する人文科学や芸術なども取り込んで、幅広い分野の会員を募り、相互に情報を発信するとともに、研究者と実務者が一堂に会して意見を交換し、現場のニーズに対応した学術や技術の向上と普及を推進するということを趣旨にし、年一回学術集會を開催しております。

本年は11月27日（月）～11月28日（火）の2日間、東京の墨田区にあります国際ファッションセンター（KFC Hall & Rooms、東京都墨田区横綱 1-6-1）を会場に「第30回日本ウマ科学会学術集會」を計画しています。また、11月27日には、同会場において日本中央競馬会（JRA）の競走馬に関する調査研究発表会も併催されます。したがって昨年と同様に2日間で総勢300名を超える馬臨床獣医師等馬関係者が参集するものと予測されています。

II. 開催概要

1. 学術集會の名称

第30回日本ウマ科学会学術集會

2. 開催期日

平成29年（2017年）11月27日（月）および28日（火）

3. 開催場所

国際ファッションセンター(KFC Hall & Rooms)

〒130-0015 東京都墨田区横綱 1-6-1 (03-5610-5801)

※企業展示と講演会場は別フロアです。

ただし、プラチナ・スポンサーはKFC ホールの横で展示を行うことができます。

また、今年からランチョンセミナーは、お弁当をメイン会場であるKFCホール内で提供できるため、直接より効果的な情報提供が可能になります（2社限定）

4. 主催

日本ウマ科学会

5. プログラム

11月27日（月） 一般講演・第30回大会記念シンポジウム・ランチョンセミナー・
企業展示・JRAとの合同懇親会

11月28日（火） 一般講演・優秀発表賞候補講演・2017年学会賞受賞講演・
2017年奨励賞受賞講演・臨床委員会企画招待講演・
臨床委員会企画症例検討会・ランチョンセミナー・定時総会・企業展示

【第30回大会記念シンポジウム】

(Room 115 : 11月27日(月) 13:30-15:30)

座長：楠瀬 良 (日本装削蹄協会)

テーマ：日本の馬の歴史と利活用からみた将来展望

- 日本の馬の歴史 楠瀬 良 (日本装削蹄協会)
- 日本における馬の利活用 荒川由紀子 (農林水産省)
- 日本在来馬の現在・未来 藤田知己 (全国乗馬倶楽部振興協会)
- 内国産乗用馬の現在・未来 山下大輔 (日本馬事協会)
- 日本のサラブレッドの現在・未来
 - 競走馬のセカンドキャリアへの展開 角居勝彦 (JRA 調教師)
 - 競走馬の馬術競技馬への転用 木口明信 (日本馬術連盟)
- 馬の将来展望
 - 我々は馬のために何をなすべきか 局 博一 (東京大学名誉教授)
- 総合討論

【2017年奨励賞受賞講演】

(KFC Hall : 11月28日(火) 13:00-13:30)

座長：田谷一善 (日本ウマ科学会副会長)

テーマ：ウマ繁殖分野におけるAMH検査法および胎子超音波検査法

講演者：村瀬晴崇 (JRA 日高育成牧場)

【2017年学会賞受賞講演】

(KFC Hall : 11月28日(火) 13:30-14:00)

座長：桑原正貴 (日本ウマ科学会常任理事)

テーマ：馬呼吸器感染症の病態解明ならびに診断・治療・予防法に関する研究

講演者：帆保誠二 (鹿児島大学)

【臨床委員会企画 症例検討会】

(Room115 : 11月28日(火) 9:10-10:50)

座長：中井健司 (うしや競走馬クリニック)

コメンテーター：Dr. Raymond Hyde (American School of Equine Dentistry)

テーマ：馬の歯牙疾患

パネリスト

1. 中井健司 (うしや競走馬クリニック)
競走馬のデンタルケアについて
2. 佐藤正人 (NOSAI みなみ)
複数回の拡張処置を実施した Periodontal disease
3. 前田昌也 (日高軽種馬農協)
繁殖牝馬サラブレッドにおける歯科由来の副鼻腔炎の1例
4. 伊藤桃子 (株式会社 Equicure せりの馬診療所)
咀嚼面からは判別不明な歯髓炎に対する診断と治療

【臨床委員会企画 招待講演】

(KFC Hall : 11月28日(火) 14:10-16:30)

座長：中井健司(うしや競走馬クリニック)

テーマ：Dental care to improve a horse's performance

講演者：Dr. Raymond Hyde (American School of Equine Dentistry)

6. 企業展示会

動物用医薬品、動物用医療機器、生産資材、および書籍等の展示

※展示会社は、薬事法および関係法規の規定に沿うこととする。

7. その他

会期中は展示会場にて、昼食用軽食およびソフトドリンクのサービスを行う。

また、ランチョンセミナーではメイン会場である KFC ホール内でお弁当を配布し、セミナーを行う企業の情報提供を支援致します。

III. 日本ウマ科学会

(2016年10月6日現在)

会長	青木 修	
副会長	田谷一善 田嶋義男	
常任理事	近藤高志 半澤 恵 田谷一善 (兼) 石田信繁 桑原正貴 鎌田正信 青木 修 (兼)	庶務担当 会計担当 編集担当 学術担当 国際担当 広報担当 臨床担当
理事	天谷友彦 上田 毅 柏村文郎 川嶋 周 楠瀬 良 黒澤雅彦	近藤誠司 佐々木直樹 中西信吾 平賀 敦 山野辺啓 和田隆一
監事	武田純太郎 三浦信義	
事務局長	太田 稔	

平成 29 年 9 月吉日

第 30 回日本ウマ科学会学術集会
ご協賛のお願い

日本ウマ科学会
会長 青木 修

拝啓

錦秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

また、日本ウマ科学会の活動運営に際しましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年も第 30 回日本ウマ科学会学術集会を 11 月 27 日・28 日に、東京都墨田区の国際ファッションセンター（KFC Hall & Rooms）で開催することになりました。

本年は学術集会が 30 回の記念でありますことから、「第 30 回記念大会シンポジウム」と銘打ちまして、日本の馬の歴史と利活用からみた将来展望と題するシンポジウムを開催いたします。日本の馬の歴史、利活用、将来展望まで、日本の馬の将来についての意見交換の場となることを目的として企画いたしました。また、臨床委員会では、米国から Raymond Hyde 先生を招聘し、「Dental care to improve a horse's performance」と題した講演を賜り、症例検討会においても、「馬の歯牙疾患」をテーマとした馬獣医医療にかかわる臨床獣医師や研究者が集まり、わが国の現状と問題点について議論します。本学術集会のなかで示される様々な情報や議論が、参加される皆様の診療や馬の飼養管理の一助となり、併せてわが国の獣医療の発展に僅かでも寄与することを心から祈っています。

従来の日本ウマ科学会学術集会の成果に加え、(1)馬の臨床に携わる獣医師をはじめ様々な分野の組織・人との連携強化、(2)馬の臨床において解決すべき課題の整理・意見の交換などの上積み効果を期待しつつ、さらには(3)多数の獣医関連企業からの展示により、動物用医薬品や動物用医療機器、生産資材、書籍などの最新情報提供の場も設営して、幅広い情報発信の機会とすべく立案しております。

つきましては、日本ウマ科学会および当企画の目的・趣旨をご理解の上、企業展示へのご参加およびご協賛について、特段のご高配を賜りたく、ここにお願い申し上げます。

なお、ご協賛金については、学術集会の運営に関わる経費ならびに学会活動費用に限定して使用いたしますことを申し添えます。

敬具

協賛企業等（スポンサー）の特典

ご協賛金のお申し込みをいただくスポンサーのタイプには、「プラチナ」「ゴールド」「シルバー」、「銅」および「ブロンズ」の5種類を用意しております。

また、メイン会場である KFC ホール内でお弁当を提供しながら、情報提供できるランチョンセミナーも 2 社様（各日 1 社）にご提供できます。

1. **プラチナ・スポンサー**（協賛金：80 万円＋消費税）先着企業 2 社様まで
 - 1) 3 階のメイン会場である KFC ホール横の展示会場に、企業展示ブース（2 ブース枠）を無料で提供します。展示ブースは 2 ブース分で横幅×底面が 3.6m×1.8m（予定）です。
 - 2) プログラムのスポンサー一覧に目立つ文字で企業名等を掲載します。

2. **ゴールド・スポンサー**（協賛金：50 万円＋消費税）
 - 1) 2 階の展示会場に、企業展示ブース（2 ブース枠）を無料で提供します。展示ブースは 2 ブース分で横幅×底面が 3.6m×1.8m（予定）です。
 - 2) 企業展示の場所について最優先でご希望をお伺いします。
 - 3) プログラムのスポンサー一覧に目立つ文字で企業名等を掲載します。

3. **シルバー・スポンサー**（協賛金：30 万円＋消費税）
 - 1) 2 階の展示会場に、企業展示ブース（1 ブース枠）を無料で提供します。展示ブースは 1 ブースの横幅×底面が 1.8m×0.9m（予定）です。
 - 2) プログラムのスポンサー一覧に企業名等を掲載します。
 - 3) ※複数企業が協同で協賛し、企業展示を行う場合、連名で、シルバー・スポンサー以上でお申込み下さい。

4. **銅・スポンサー**（協賛金：18 万円＋消費税）
 - 1) 2 階の展示会場に、企業展示ブース（1/2 ブース枠）を無料で提供します。展示ブースは横幅×底面が 0.9m×0.9m（予定）です。
 - 2) プログラムのスポンサー一覧に企業名等を掲載します。

5. **ブロンズ・スポンサー**（協賛金：10 万円＋消費税）
 - 1) プログラムのスポンサー一覧に企業名等を掲載します。
 - 2) 企業展示ブースは用意しません。

6. **ランチョンセミナー**（各日 1 社様限定。協賛金：30 万円＋消費税）
 - 1) ランチョンセミナーを、11 月 28 日または 11 月 29 日に開催可能です。
 - 2) 日程の優先選択権は、プラチナ、ゴールド、シルバーのスポンサーの順です。

協賛金のお申し込み要領

1. 協賛金の名称：第30回日本ウマ科学会学術集会協賛金
2. 申込期日：平成29年10月20日(金)（協賛金の納入は11月30日までです）
3. 協賛金の使途：第30回日本ウマ科学会学術集会の運営費用ならびに学会活動費用
4. 申込方法：別紙「協賛金申込書」にご記入の上、下記の担当係まで FAX、郵送または e-mail にて申込書をお送り下さい。
5. 協賛金申込宛先およびお問い合わせ先：
〒158-0086 東京都世田谷区尾山台3-10-9 アームズ株式会社 内
日本ウマ科学会学術集会 企業協賛事務局
FAX：03-6324-6781 e-mail：ujimasa@ahrms.jp
6. 複数企業による協同展示の際のお願い：
複数企業が協同で協賛し、企業展示を行う場合、連名で、シルバー・スポンサー以上でお申込み下さい。
7. 展示資材返送時のお願い
 - 1) 展示終了後、展示資材の返送は、事務局で請け負うことはできません。
展示資材の返送は、各社にて行って下さいますようお願い致します。

**第 30 回日本ウマ科学会学術集会
協 賛 申 込 書**

〒158-0086 東京都世田谷区尾山台 3-10-9 アームズ株式会社 内
日本ウマ科学会学術集会 企業協賛事務局 行
FAX : 03-6324-6781 e-mail : ujimasa@ahrms.jp

平成 29 年 月 日

第 30 回日本ウマ科学会学術集会への協賛を申し込みます。

会社/団体名				印
ご担当部署		ご担当者 名		
所在地 (案内をお送りする場所)	〒 ー			
電話		FAX		
ご担当者様 e-mail				
備考	請求書の品名（協賛金、ブース費用）、請求書の分割、宛名などご指示があればご記入下さい。その他支払に関する特記事項お問い合わせでも結構です。			

希望されるスポンサーのタイプにチェック下さい。

チェック	スポンサータイプ	
<input type="checkbox"/>	プラチナ・スポンサー	(協賛金 80 万円+税)
<input type="checkbox"/>	ゴールド・スポンサー	(協賛金 50 万円+税)
<input type="checkbox"/>	シルバー・スポンサー	(協賛金 30 万円+税)
<input type="checkbox"/>	銅・スポンサー	(協賛金 18 万円+税)
<input type="checkbox"/>	ブロンズ・スポンサー	(協賛金 10 万円+税)
<input type="checkbox"/>	ランチョンセミナー	(協賛金 30 万円+税)

※協賛金には、別途消費税がかかります。

本申込書にご記入捺印の上、FAX、郵送または e-mail にスキャン画像を添付のいずれかで、ご送付下さい。到着後、請求書を発行させていただきますので 11 月末締めでお支払いをお願い致します。尚、恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担下さい。

※ 展示資材返送の代行を事務局では行いません。あらかじめご了承ください。
また、自社で手配される場合を除き、返送時のヤマト便のご利用は不可とします。
(展示資材返送は自社で行うことを了承する)

ご署名